

平成 29 年度 第 4 回浦川原区地域協議会

と き 平成 29 年 7 月 27 日 (木) 午後 6 時 30 分～

ところ 月影の郷 食堂

1 開 会 (:)

○会議の成立確認(成立出席委員数 6 人) 出席委員数 人 欠席委員数 人

○会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 金子 百合江 委員

2 報 告

(1) 会長報告

(2) 委員報告

(3) 市からの報告

3 協 議

(1) 自主的審議事項

・浦川原区の若者の暮らしにおける交通機関の利便性と安全性の向上について
(資料 1)

(2) 次回の開催日について

・日時 月 日 () 時 分から

・会場 浦川原保健センター 多目的ホール

4 その他

5 閉 会 (:)

(案)

平成 29 年 月 日

上越市長 村山 秀幸 様

浦川原区地域協議会
会長 藤田 宏 経浦川原区の若者の暮らしにおける交通機関の利便性と
安全性の向上について

当協議会においては、平成28年11月19日に「ここが大好き！みんなで描こう明日の浦川原」をテーマとして、浦川原中学校2年生と意見交換会を実施し、中学生から出された意見や提案について、整理や協議を行ってきたほか、以前から交通機関等の利便性において、協議をしてきたところです。

また、若者をはじめとする区内の住民が暮らしやすく、若者から将来にわたり住み続けてもらうには、交通機関の整備が必要と考えております。

その中でも、ほくほく線沿線に二つの駅を持つ当区においては、北陸・上越両新幹線や他の路線への接続手段として、また、通勤、通学を始めとする移動手段としてのほくほく線の利便性の向上は必要不可欠であるとともに、他の公共交通機関等についても利便性や安全性を高めるための整備に取り組んでいくことが、課題の解決につながっていくものと考えております。

については、下記のとおり意見を取りまとめましたので提出します。

記

1 「ほくほく線」の電車車両内のトイレ設置について

現在、北越急行株式会社が運営する「ほくほく線」においては電車の車両内にトイレがないことから、利用者はトイレの使用を我慢したり、停車中に駅舎のトイレを利用するため下車するなどの対応を強いられています。

私たち浦川原区の住民は、通勤や通学、行楽など様々な場面で利用していますが、トイレのないことが障害となり利用をためらっている人や、不便を感じている人が多くいることから、乗客の利便性を向上し利用客の増加を図るためにも、次回の車両の更新時期などにあわせ、車両へのトイレ設置の実現に向け、北越急行株式会社に対して継続した働きかけが必要と考えます。

2 信号機の設置について

浦川原区山印内地内の国道 253 号線と市道山印内線との交差点は、交通量が多く店舗も隣接していることから、車両の流れが複雑で、現に交通事故が発生しており、交通事故がさらに増加することが懸念されることから、信号機を設置し安全性を高めるよう設置者である警察に継続した働きかけが必要と考えます。

7月1日からの大雨による被害状況

(平成 29 年 7 月 10 日 (月) 正午現在)

① 人的被害 なし

② 建物被害 4 件 (第 5 回災害対策本部会議報告時 : 3 件)

(区ごとの被害一覧)

区名	住 家			非住家 浸水	合計
	床上浸水	床下浸水	小計		
高田区		1 件	1 件		1 件
津有区		1 件	1 件		1 件
柿崎区				1 件	1 件
中郷区				1 件	1 件
合計		2 件	2 件	2 件	4 件

※マーカー部は追加分

③ 公共施設被害 6 件 (第 5 回災害対策本部会議報告時 : 5 件)

施設名	被害内容
上越妙高駅自由通路	新幹線駅と在来線駅の接続部の天井 (エキスパンションジョイント部) から雨漏り ・・・7/1 日 20 時に応急処置が完了し、以降雨漏りの発生なし
城山浄水場	排水処理棟前面の斜面崩落により、処理棟のシャッターが破損崩落 ・・・7/3 日 用水路内に流入した土砂すべてを除去し、再崩壊による用水路等への土砂流入防止のため、土のうを設置済
バイシクルモトクロス場	競技場横の斜面が一部崩落し、側溝に土砂が流れ込み堆積 ・・・7/2 日 現地職員による土砂汲み上げ等作業済 (経過観察後、必要に応じて業者に依頼予定)
五智公園	法面の表土流出 幅 2m×高さ 5m 2 か所 ・・・7/3 日 17:00 現地再確認 業者見積を確認後、修繕方法を決定する予定
高田公園	内堀土塁の一部崩落 ・・・7/4 日 13:30 管理人により付近への立ち入り禁止措置継続
長峰池公園遊歩道	土砂堆積、路肩陥没、擬木柵破損 ・・・7/7 路肩にバリケード設置 7/10 業者から見積徴取済 (後日、復旧予定)

※マーカー部は追加分

④ 道路・水路等の被害 290件

	道路	農道	林道	河川	農地	農業用 施設	土砂 災害	合計
第5回 災害対 策本部 部会議 報告時	65件	18件	37件	11件	46件	23件	6件	206件
追加 変更	4件	15件	7件	11件	17件	26件	4件	84件
計	69件	33件	44件	22件	63件	49件	10件	290件

(次ページ 区ごとの被害一覧)

区名	道路	農道	林道	河川	農地	農業用 施設	土砂 災害	合計
高田区						1件		1件
新道区	2件							2件
金谷区	5件	1件	3件					9件
和田区	1件					2件		3件
津有区	1件					1件		2件
春日区	1件							1件
三郷区		1件						1件
高士区	1件					1件		2件
直江津区	2件			1件				3件
有田区	1件							1件
保倉区	2件							2件
北諏訪区	3件							3件
谷浜・桑取区	3件	1件	2件	1件	4件	3件		14件
安塚区	3件	1件			5件	3件		12件
浦川原区	4件				3件		1件	8件
大島区	8件	7件	9件		8件			32件
牧区		3件			6件	4件		13件
柿崎区	9件	2件	8件	6件	6件	13件	5件	49件
大潟区	1件							1件
頸城区	7件	2件	2件		1件		1件	13件
吉川区	6件	3件	4件	6件	9件	8件	3件	39件
中郷区	1件	1件	1件		1件	3件		7件
板倉区	1件	2件		3件	7件	3件		16件
清里区			6件		2件	1件		9件
三和区			1件	1件	2件			4件
名立区	7件	9件	8件	4件	9件	6件		43件
合計	69件	33件	44件	22件	63件	49件	10件	290件

◆地域活動支援事業の採択事業一覧（提案順）

事業名	ふるさと公園「モミジまつり」事業	審査結果	採 択
提案者	ふるさと公園の桜を楽しむ会	助成決定額(希望額)	85万5千円(89万円)
事業概要			
浦川原区中猪子田地内の「ふるさと公園」に5種類の本モミジを各6本植樹・管理し、次年度以降、モミジを活用したイベントを実施することで、地域の連帯感と絆を育む。			

事業名	第9回浦川原和太鼓祭	審査結果	採 択
提案者	特定非営利活動法人保倉川太鼓	助成決定額(希望額)	48万円(48万円)
事業概要			
和太鼓に関する事業を積極的に展開するため、浦川原和太鼓祭を開催し、日本古来の和太鼓文化の伝承・継承を行う。			

事業名	地域活性化モデル事業	審査結果	採 択
提案者	特定非営利活動法人浦川原桜つつみ公園を守る会	助成決定額(希望額)	50万円(52万円)
事業概要			
浦川原区長走地内の「桜つつみ公園」の維持管理や桜つつみを活用したイベントを開催することで、地域内及び近隣地域との交流による地域活力の向上を図る。			

事業名	浦川原中学校吹奏楽部支援事業	審査結果	採 択
提案者	浦川原中学校同窓会	助成決定額(希望額)	52万円(52万円)
事業概要			
母校の吹奏楽部への支援として、打楽器2台を購入し貸与することで、演奏技術の向上と活動環境の整備を行う。			

事業名	「俵みこし」の補修による盆行事事業	審査結果	採 択
提案者	中猪子田盆行事実行委員会	助成決定額(希望額)	30万7千円(33万7千円)
事業概要			
毎年、お盆に町内会行事として行っている「俵みこし巡行」における俵みこしの補修及びリヤカー取付加工を行うことで、高齢化による担ぎ手不足の解消と地域の賑わい創出を図る。			

9団体から10事業の提案があり、すべて採択（減額を含む。）となりました。
※各事業に対する地域協議会からの意見はありませんでした。

業名	和太鼓購入事業	審査結果	採 択
提案者	特定非営利活動法人保倉川太鼓	助成決定額(希望額)	160万円(166万円)
事業概要			
新たに中型の和太鼓1台を購入することにより、出演回数を増加することができ、より多くの皆さんに「和太鼓文化」に触れる機会を提供することで、地域の活力増進を図る。			

事業名	うらがわらファミリーコンサート事業	審査結果	採 択
提案者	浦川原音楽協会	助成決定額(希望額)	22万円(22万円)
事業概要			
音楽・楽器演奏をたしなんでいる住民に対し、日頃の練習の成果を発表する機会を提供することで、人の輪やつながりを持つことができ、より豊かな個々の感性の育成を図る。			

事業名	第5回うらスポマラソン大会	審査結果	採 択
提案者	特定非営利活動法人うらがわらスポーツクラブ	助成決定額(希望額)	35万2千円(38万2千円)
事業概要			
第5回うらスポマラソン大会を開催することで、地域住民に対しスポーツ振興と健康づくりを行い、豊かな地域社会の創造に寄与する。			

事業名	青少年少女サッカー・フットサル普及整備事業	審査結果	採 択
提案者	浦川原イレブンボーイズ	助成決定額(希望額)	42万7千円(42万7千円)
事業概要			
浦川原体育館にフットサルゴール1台を設置することで、ジュニアや青年の冬季間練習と大会運営の充実を図る。また、芝刈機1台を購入し、練習会場である月影の郷と連携してグラウンドを整備することで、地域の活性化を図る。			

事業名	うらがわら雪あかりフェスタ	審査結果	採 択
提案者	うらがわら雪あかりフェスタ実行委員会	助成決定額(希望額)	23万9千円(23万9千円)
事業概要			
イベントに必要な案内看板やチラシを作成することで、区内における交流と区外からの誘客を進めるとともに、雪と親しみながら地域活力の向上を図る。			

活動報告 ー平成 29 年 1 月～7 月ー

期日	実施項目	主な実施内容（地域協議会は協議事項のみ掲載）
1/26	平成 28 年度 第 10 回浦川原区地域協議会	・平成 28 年度浦川原区地域活動支援事業報告会について ・平成 29 年度浦川原区地域活動支援事業採択方針について ・中学生との意見交換会で寄せられた意見の取扱いについて
2/18	地域活動支援事業報告会	・平成 28 年度地域活動支援事業の採択団体(7 団体)による活動成果発表
2/18	第 11 回浦川原区地域協議会	・中学生との意見交換会で寄せられた意見の取扱いについて ・地域協議会だよりの発行について
3/16	第 12 回浦川原区地域協議会	・中学生との意見交換会で寄せられた意見の取扱いについて
4/21	平成 29 年度 第 1 回浦川原区地域協議会	・平成 29 年度浦川原区地域活動支援事業の採点票について ・平成 29 年度浦川原区地域活動支援事業の審査手順について ・浦川原区地域協議会だよりの発行について
5/21	第 2 回浦川原区地域協議会	・平成 28 年度浦川原区地域活動支援事業の審査について（審査）
6/23	第 3 回浦川原区地域協議会 （会場：浦川原里山地域活性化センター）	・中学生との意見交換会で寄せられた意見の取扱いについて
6/26	浦川原中学生との視察見学 に向けた説明会 （会場：浦川原中学校）	・地域協議会と浦川原中学生との浦川原区内バス視察見学の実施 に向けた事前説明会
7/11	浦川原中学生との視察見学 （会場：区内 7 か所）	・地域協議会と浦川原中学生との浦川原区内バス視察見学
7/27	第 3 回浦川原区地域協議会 （会場：月影の郷）	・自主的審議事項（浦川原区の若者の暮らしにおける交通機関の 利便性と安全性の向上について）

写 真

浦川原中学生との視察見学に向けた説明会

写 真

浦川原中学生との視察見学

編集後記

「ここが大好き！みんなで描こう明日の浦川原」というテーマで中学生とのワークショップが進行中です。未来を担う世代が地域に根を張ってくれることを願っての取組ですが、外を知ること故郷の良さに気付く場合もあり、そのとき礎となるのが浦川原で過ごした時間です。人の多さや少なさ、自然の厳しさの中にさえ喜びは隠れています。故郷の価値は共通項ではなく、彼らの内部で多様に見出されるものなのかもしれない…そんな風に感じました。

【編集委員】西山 康博、福井 克利、前島 邦子

浦川原区地域協議会事務局（浦川原区総合事務所内 総務・地域振興グループ）
TEL599-2301 FAX599-2225

浦川原区 地域協議会だよりの

発行日：平成 29 年 8 月 1 日
通 算：41 号
発 行：浦川原区地域協議会
編 集：地域協議会編集委員会
地域協議会事務局
（総務・地域振興グループ内）

◆平成 29 年度の地域活動支援事業、決まる

浦川原区がもっと住みやすく、活気あふれるまちにするため、今年度も地域活動支援事業を募集したところ、10 件の提案がありました。地域協議会では、提案いただいた皆様のプレゼンテーションに真剣に耳を傾け、慎重に審査を行った結果、すべての提案を採択することとしました。

採択された事業は、楽器の購入やスポーツ環境の整備、伝統的な行事の伝承、各種イベントの開催など、非常に多岐にわたっており、あらゆる側面から浦川原区を盛り上げようという、多くの方々の強い意欲が感じられました。

地域の皆様からも、これらのイベントへ積極的にご参加いただくなど、各事業へのご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



浦川原和太鼓祭



地域活性化モデル事業（観桜会）

【提案団体の声・特定非営利活動法人保倉川太鼓】

今年度、本会は「第 9 回浦川原和太鼓祭」と「和太鼓購入事業」の 2 事業を地域活動支援事業に提案しました。和太鼓祭は、9 年前に結成 30 周年を記念して初めて開催し、回を重ねつつ浦川原ならではのイベントとして定着化を図っています。今年は集客目標の 500 人を大きく上回る過去最多の 656 人の来場を得ることができ、大成功と評価しております。

また、和太鼓購入事業は、新たに 2 尺の太鼓を導入することにより、出演回数をさらに増やし、地域の活力増進・元気創出につなげようと考え、計画しているものです。来年は 40 周年という大きな節目を迎えます。今後も浦川原の文化発信源として、積極的かつ多角的に活動を展開していきます。地域の皆様、今後も応援をお願いいたします。